

広島大学

令和 7 年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅱ型

解答例又は出題の意図等

医学部 保健学科

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和 7 年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜（Ⅱ型）

医学部 保健学科

小論文問題

オンライン診療とは、「遠隔医療のうち、医師－患者間において、情報通信機器を通して、患者の診察及び診断を行い診断結果の伝達や処方等の診療行為を、リアルタイムにより行う行為」と定義（※）される。オンライン診療の利点と課題について、あなたの考えを 800～1000 字の範囲で明瞭に述べなさい。

※オンライン診療の適切な実施に関する指針、平成 30 年 3 月（令和 5 年 3 月一部改訂）、厚生労働省（<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/001233212.pdf>）

作問のねらい

将来、医療専門職に就く者として、現代医療の重要なトピックの一つであるオンライン診療に対する認識、およびその課題を解決するための方策に対する考えを述べてもらいたい。日頃から医療・保健・福祉の問題に関心を持ち、自分の意見や考えを持っているかを問う。